

2026 年度 タイ日本語指導実習プログラム タイ早稲田日本語学校 募集要項

1. 研修場所

タイ早稲田日本語学校(バンコク、タイ王国)

2. 研修期間

2026 年 8 月 25 日(火)～9 月 5 日(土) [12 日間]

実習日程:8 月 26 日(水)～9 月 4 日(金)

3. 募集人数

5 名(最少催行人数1名)

4. 内容

授業見学、教案・教材作成指導、教壇実習、現地学生との交流活動等

5. 対象

全学部・全学科 3 年次生以上

6. 参加資格

応募時点で以下 1～3 をいずれも満たす人

1. 「日本語教育基礎演習 A・B」または「日本語教授法 A・B」を履修済みであること(「A」は履修中も可)。
2. 「日本語学の世界」「日本語教育史」「日本語教育概説」「日本語教育入門」のうち、いずれか 2 科目以上を履修済みもしくは履修中であること。
3. 「日本語教育文法 A」「日本語教育文法 B」「日本語教材論 A」「日本語教材論 B」のうち、いずれか 2 科目以上を、履修済みもしくは履修中であること。

※上記科目をできるだけ多く履修していることが望ましい。また、「日本語教員養成課程(主・副専攻)」や英語英文学科生対象「日本語教育副専攻プログラム」の履修者を優先する。

7. 参加費用

250,000 円(予定)

【上記参加費用に含まれるもの】

往復航空運賃
海外旅行傷害保険料
海外アシスタンスサービス会員費
宿泊費(近隣のホテルに宿泊の予定)
現地実習費

【上記費用に含まれないもの】

食費
その他雑費

＊参加費用につきましては、昨年度の見積もりを参考に算出してあります。

8. 滞在方法

近隣のホテル

9. 事前指導

出発前の 6～8 月の間に数回の事前指導を行ないます。

10. 単位認定

本プログラムは 2026 年度の日本語日本文学科科目「日本語指導 B」(他学科生履修可)の対象プログラムとして位置づけられているため、所定の要件を満たした場合は、2 単位が付与されます。プログラムへの参加が決まったら、「日本語指導B」の履修登録を自身で行ってください。

※プログラム終了後、参加者には修了証書を授与します。

11. 国際交流基金による支援金について

本日本語指導実習プログラムは、独立行政法人国際交流基金の連携事業「日本語パートナーズ派遣プログラム(大学連携インターン)」に採択されたプログラムです。支援金支給対象項目は以下のとおりですが、本支援金は申請制を採っており、支給の可否および支給の場合の金額等は最終的に基金が決定し、個人により異なります。

※下記費用の一部が支援金支給対象となります。

- ・往復航空運賃(エコノミー・関西空港発着運賃)
- ・海外旅行傷害保険料
- ・宿泊費

なお、本年度に関しては、2026 年4月に採択が決定されました。

☆ 応募・選考方法 ☆

《応募書類》

タイ日本語指導実習プログラム 申込書（写真貼付）
（国際課にて配付又はウェブサイトよりダウンロード）



《応募期間・提出先》

2026年5月13日（水）～5月27日（水） 17:00 まで

提出先：国際課（申込書の PDF ファイルを顔写真とともにメールでも提出してください）

E-mail: kokusa07@dwc.doshisha.ac.jp

《選考方法》

表象文化学部日本語日本文学科教員による面接
（グループ面接／20 分程度）

《選考日・場所》

面 接：2026年5月29日（金） 16:45～（予定）

集合場所：今出川キャンパス 楽真館地下 R005

※各自の面接時間は5月28日（木）12:30 に国際課前に掲示
また応募者にメールでも通知する。

《合格発表》

2026年6月1日（月）12:30

国際課事務室前掲示板及びメール

【お問い合わせ先】国際課（今出川：横田）

Tel: 075-251-4158

e-mail: kokusa-i@dwc.doshisha.ac.jp